

【第 2 回九州橋梁・構造工学研究会シンポジウム 2014 年 12 月】

◇ 1 行あける

橋梁断面の部材配置による耐風制振について

↑↓ 1 行あける

加部瀬 太郎*、土木 次郎**

↑↓ 1 行あける

*正会員 ㈱〇〇建設 福岡支店 設計部部長 (〒812-0013 福岡市〇〇区〇〇3 丁目)

**正会員 工博 〇〇大学教授 工学部〇〇工学科 (〒860-0125 熊本市〇〇2 丁目)

↑↓ 1 行あける ここまでは最終原稿とほぼ同じフォーマットです。第 2 言語表記（英語表記）を削除

論文概要

論文概要と記載してください。フォントサイズは 11 ポイント、二重下線をお願いします

↑↓ 1 行あける

研究目的（フォントサイズは 9 ポイント）

研究の目的を簡単に述べてください。これ以降、フォントサイズは 9 ポイントで、1 段組で記載ください。

研究内容

研究内容および得られた結果を記載してください。図表も積極的に使って説明してください。

ただし、全体を通して A4 用紙 1 枚で記載してください。

詳細は、土木構造・材料論文集に掲載されている概要を参考にしてください。

カラー原稿も可ですが、シンポジウム参加者には白黒印刷したものを配布します。

まとめ

本論文の結論を箇条書きで記してください。